

専攻科福祉専攻 - LOVE -



2023年10月

●授業紹介 -医療的ケア演習-

この授業では、前期で学習した「医療的ケアⅠ・Ⅱ」の内容にある、**医療的ケア**(喀痰吸引・経管栄養)の基本的な考え方やリスクマネジメントについて、実践を通して学びを深めます。授業では、**介護福祉士**の業務である「**喀痰吸引**」「**経管栄養**」及び、「**救急蘇生**」の各演習において、シミュレーターを使用して、ケア実施の流れ(準備から実施、報告・記録まで)を学習しています。

今回は^{かくたんきゅういん}**喀痰吸引**の演習を行いました。喀痰吸引とは、自力での痰の排出が困難な方へ機械を使って吸引し、痰を取り除く行為のことです。痰を排出することで、呼吸が楽になり、誤嚥性肺炎を防いだり、食事が摂りやすくなります。前期の学習内容を振り返りながら、演習に取り組みました！

「**喀痰吸引**」は **介護福祉士**になってからも勉強を続け、複数回の研修を修了して初めて、ケアを行うことができるようになります。専攻科を卒業し**介護現場で働く先輩**からは、「**医療的ケア**(Ⅰ・Ⅱ・演習)の授業で、**喀痰吸引**についてもっとしっかり勉強しておけばよかった～」とお話を聞きました。介護の現場でも重要視されている**医療的ケア**について、これからもしっかり学んでいこうと思います！



口腔、鼻腔、気管カニューレ(気管切開をしている場合)に、カテーテルを挿入して吸引します。

演習では、吸引シミュレーター(左写真)の中に「模擬痰」という粘りのある液体を入れ、その模擬痰を吸引機で吸引します。

